

僕の彼女は 野球部マネージャー

ver.2.0

——そして合宿へ（※キャプテンはヤリチン）

あらくれ

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





僕は田舎の小さな高校で
野球部に所属していた

部員数はギリギリ

次の年に3年生が
引退すれば
試合をすることも
できなくなる

そういうわけで
いままでなかった
合宿というものを
することになった

最後に全国大会に
出場するぞと監督が
意気込んでいたわけだ

僕はそもそも
野球が好きで
入部したわけでは
なかったのに
参加したく
なかったけれど

野球部のキャプテン
坂上部長が怖くて
辞めることもできずにいた――

ただ一つ
高校生活で
楽しかったことは

僕には可愛い彼女が
いたことだ

土屋晴美さん
高校一年生16歳

クラスは違うけれど
同年の彼女

図書委員だった
僕たちは

図書室で二人
過ごすうちに
お互い惹かれ合った

図書室

この交際を
ふたりだけの
秘密にした

田舎の小さな町
小さな学校で
あまり目立ちたく
なかった僕たちは

付き合っていていくうちに
土屋さんは僕の好みに
合わせるように

髪はショートに
眼鏡はコンタクトへ

そして僕が
野球部に入部すると

彼女もまた
マネージャーとして
入部した

うれしさ半分
心配が半分だった

そうして
合宿初日の夜

男子大部屋

2組の泉いるじゃん
バスケ部の

おー

あいつ性癖
ネトラレなんだぜ

3年生たち

家行ったら
AVも漫画も
人妻とか
ネトラレモノばっか

すげー
変態じゃね?

僕たち下級生は
厳しい監督の
言いつけを守り
消灯時間には布団に入り
就寝していた

ネトラレって?

え...?
ああ

オレもよく
知らねーけど
自分の彼女とか
嫁とかが他の男に
ヤラれるとか
そんなの

その何が
いいんだよ
意味わからん

いやオレも
全然わかんねーけど
人妻とかがおっさんと
温泉旅行いって
酔わされて
ヤラれちまうとか
同窓会で元彼に
お持ち帰りされちゃうとか
すげーあるんだよ

めっちゃ
早口じゃん...
そんなに
好きな奴いるか?

坂上部長以下
3年生たちは
いつもの通りだ

だから2組の
泉がそうなんだよ

じゃあ泉の彼女寝取ったら
めっちゃ喜ぶんじゃないか

泉に彼女いねーよ

ぎやはは

お前ら
あいつら寝てんだから
静かにしてやれ
つか
はよ寝ろ

あれ、坂上さんは
どっかいくんすか

こんな男ばっかの部屋
暑苦しいからよ

ちよい女子の部屋
行ってくるわ



なんすかそれー

女子部屋って
言っても
マネージャーと
大久保センセーしか
いないじゃないすか

こっちより
ましだろ

僕は眠れず
布団の中で
寝たふりをして

うえー
俺も行こうかな

ばーか
ついてくんないよ
邪魔だから



なんすか
わんちゃんあれば
ヤツてこよーとか
おもってんすか？

聞きたくもない
不良たちの話を
聞いていた

ワンチャンじゃねーよ
ツーもスリーもあるわ

えーどつちとすか
マネージャー？
大久保センセー？



そしてー

ヤレるなら
どつちでもいいわ

ヒュー

坂上部長が
僕の心臓を鷲掴みに
するようなことを
言った

布団の中で
外に聞こえるんじや
ないかというほど
僕の心臓が
激しく鼓動している

ヤレる？
ヤレるって…
なんだ……？

うまく理解できない
ただただ焦燥感だけが
募っていく――



土屋さんがこの合宿に参加することに否定的だったのは僕くらいだった

マネージャーとして土屋さんが一緒にいきたいと言ったとき監督も男子部員もみんな賛成した

土屋さんには少しでも僕と一緒にいる時間が欲しかったと後で言われたら

無理に反対できなくなってしまうのだ

ただ男子部員のなか女子一人はさすがに問題があるということだ

大久保先生がつきそいでこの合宿に来てくれることになったのだ

ただ一つ気になるのは野球部キャプテン坂上部長の存在だ――

坂上部長は何かの格闘技で黒帯を持っているらしい

他校の不良百人をひとりでもボコボコにしたなどという伝説をいくつも持っている

野球部の3年生は皆いわゆる不良というやつで

その中でも坂上部長は一目置かれている

そんな絶対入部したくない野球部に

僕が少し足が速いというだけで坂上部長にむりやり入部させられたのがことの始まりだった

坂上さん彼女いるって言うってなかった？

えーそうだったけ？俺はセフレいるって聞いたことあるけどなほんととかどーか知らねーけど

でもさー坂上さんの女って見たこと無いよな

あーでもハメ撮りの写真見せてもらったことあるぜ

ネットで拾ったやつかも知れねーけど

相変わらず不良たちはくだらない話をしてる

ぎやはは

眠れない――

3年生たちの
ひそひそ声が
耳障りに布団の中へ
侵入してくる

坂上部長が
どこへ行ったのか

土屋さんが今
どうしているのか

そのことが
気になって
しかたがない

さつきもさー
女子部屋行くとか
行ってたけど
トイレでシコって
たりして

ぶふっ…
それ言ったら
殺されつぞ

マジで
童貞だったとして

ソレはねーだろ

坂上部長…

大丈夫
大久保先生も
大橋監督も
近くにいるんだから
何かあるはずが無い

声に交じって
なぜか時計の音が
大きく聞こえる



そう何度も
言い聞かせる

こんなに不安なら
もういつそ寝てしまつて
朝になってしまえば
いいのに…

桐原くん

土屋さんの
顔が頭から離れない

お前も童貞だろ

童貞ちげーわ

ひき
せよ

え、まじ?

え…おまえ
まさか…

え…

え…

俺さ…
実はさ…

なんだよ

マネージャー
いるじゃん

おう?

3年生の声がうるさい
話す内容がイライラさせる……

結構いいなって
思ってたんだよね

はははっ
好きってコト?

いや…
好きっていうかさ

優しいじゃん
俺らみたいな奴にも

ちよつと
気になつて
るっていうか…

ああああああ
うるさいなあ

ふーん
告つちまえば
いいじゃん

彼氏いない
って言つた
だろ?

まあでも可愛いよな
マネージャー
地味っていうか
素朴な感じ

お前もかよ

ってかさ
いま坂上さん
マネージャーとこ
行ってるじゃねーの？

どうする？
ヤラれちゃってたら

本当に
お前らの話は
面白くない

いやいや
ないでしょさすがに

マジでやめてくれ
へこむから

これがネトラレって
奴なのか…

ちげーだろ
マネージャーは
お前の彼女でも
ないんだから

そ、そうか

いや、でも
胸がさ
なんかもやもやして
苦しいんだよね…

お前ら
頭おかしいん
じゃないのか

坂上さん
戻って
こないのかな
なあ
ちよつと見に
いかね？

気にしすぎ
マネージャーは
大久保先生と
一緒なんだから
なんもねーよ

それに
監督に見つかったら
朝まで立ち腹筋だぞ

うーん…じゃあトイレ
みんなで行こうぜ

俺はパス

トイレで坂上さん
シコってるの
鉢合わせしたら
殺されるし

わかったよ
じゃあ俺
ひとりで行
ってくる

おーイケイケイ
ポコポコにされてこい

頼むからもう
死んでくれ…っ

3年生がひとり
部屋を出ていった

声からして
相原先輩だろう

あいつマネージャー
好きだったのかよ

てかお前も
好きなの？

坂上部長を
連れ戻して
くれないだろうか

あー俺はふつーに
ヤリてーって感じ

そっちなかよ

じゃあ卒業する前に
俺らでヤッチやわね？

ふつーに呼び出したら
どこでも来るでしょ

そだな

ってか想像したら
勃ってきたかも

ふつーふつーって
バカじゃないのか

この合宿中に
なんとか
ヤレねーかなー

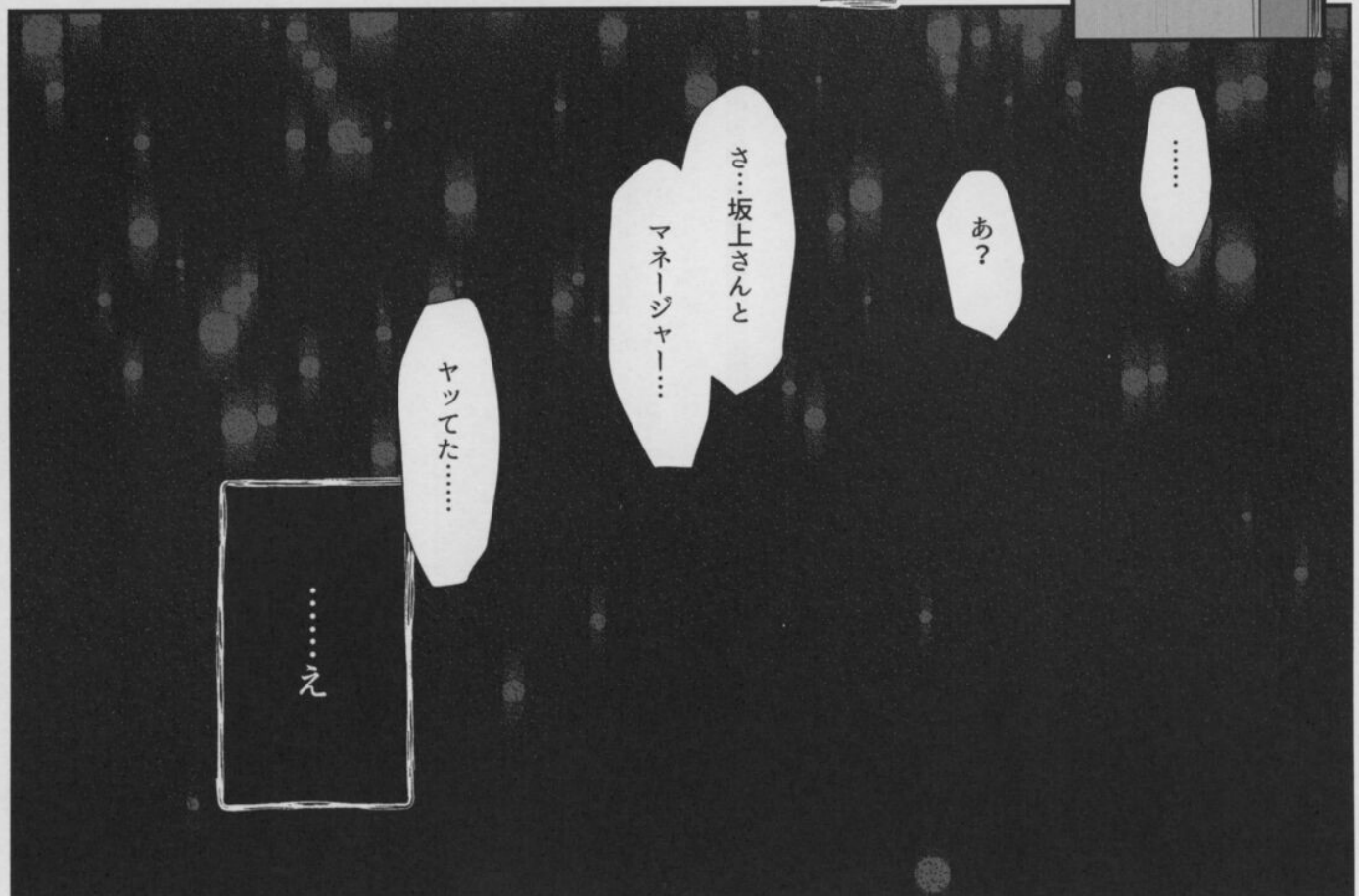
最悪な妄想が
頭に浮かんでくる

やっぱり土屋さんが
合宿参加するの
しつかり止めとけば
よかった

僕と合宿するのを
楽しみだと言っていた
土屋さん……

全国大会の
ベンチで僕を
応援するのが夢だと
語った土屋さん……

明日 朝すぐに
土屋さんを
家に帰らせよう……



うそだ

うそだ

僕は勘違いしてたんだ

これは少年漫画じゃない

うそだ

うそだ

うそだ

意味がわからない

ヒロインのピンチに
駆けつける主人公なんていない

ヤッてた？

体が熱い
寒い

汗があふれ出る

僕は……？

気持ち悪い……

吐きそう

誰か

陳年
と
言ふ
に
如

少し前

大久保先生と
マネージャーの
宿泊部屋

こんばんわー

マネージャーを
夜這いにきましたー

おい
土屋…

お
なんだ
もう
寝てんのか

おーい
起きないと
このまま
ヤツちゃうぞ

土屋ー

は…はい

ん……？

えっと…
大久保先生は？

さあ？

坂上先輩…？

ど…どうしたん
ですか？

え…っ

よっ





いやあつ

スル...

.....っ



こん...なの

ん.....

うう...
...でも



おい
土屋あ
あんま
騒ぐな

知ってんだぞ
お前と桐島のこと

...え

お前らの関係
めちやくちやに
されたくないだろ?

はあ

な?

はあ

...は...い

そうそう
部長の言うこと

おとなしく
聞いときゃ
いいんだよ



まあとりあえず
全部脱ぐか

ほら見て
みろよ土屋

俺のチンポ
バッキバキ

はー

はー

はー



坂上先輩...

でも...
わたし...

い...いや...
です...

チツ...

土屋あ
優しくしてるうちに
言うこと聞いとけよ

桐島ポコポコにして
目の前でお前を
犯してやっても
いいんだぞ?

3/4

ぐ

ぐ

ほら
わかつたら
腰あげる

ズル

ズル

マネージャーが
部長に口答え
すんじゃないよ

グス

ぐ



今から
やめるとか
ねーから

こつろ

ハ
ム

グ
ム

ほら
挿入れるぞ

う
ぐ

ズ
ミ

ズ
ミ
ズ
ミ

おお
土屋
すっげー
キツマンだな

いけるか
土屋？

お
お

ズ
ッ

お

お
お

ズ
ッ

ズ
ッ

お
お

ズ
ッ

動くぞ

もうちよい
濡らせよ









おじやま
しまーす…

あつ？
なんだ
お前ら

坂上さーん
ずるいつすよー

俺らも
呼んで
くださいよ

なんだよお前ら
来んなって
言ったら

うおっ！
坂上さんっ
まじでヤツちや
つてるじゃん

マジかよ…

ヤバツ
マネージャー
えつろ

いいなー

こら
入ってくんな

とりあえず
部屋で待ってろ

それは
ないつすよー

もう一発
ヤツたら
戻るから

交代つす
よねっ!?

わかった
わかった

ふー

ふー

ふー

うひょーっ

うーい

マジで？

マジで
いいんすか？

ほら
行けって

邪魔すんな

うーつす

合宿に来て
初日が終わり

はあ

はあ

寝ていたら
いつの間にか
坂上先輩がいた

大久保先生は
なぜか
いなくて

そうして
嫌だっけ
言ったのに

桐島くんとのことを
脅されて

わたしは
坂上先輩に
犯された……

無理矢理なのに

ん

わたしのアソコは
濡れてしまっ

ん

桐島くんが
同じ建物に
いるのに

ん

ん

どんどん
気持ちよく
なって……

嫌なはずなのに
何度かイッてしまった

ふう

頭が真っ白になって

ふう

あとはもう
わけがわから
なくなっ

すん

口も使え

坂上先輩の
言う通りにしていた

おき

掃除も
マネージャーの
仕事だからな

はじめての
フェラチオ

丁寧に
舐めろよ

さっきまで
わたしの膣奥に
入っていたモノ

舐めると舌先で
ビクビクと大きく
硬くなった

それ
気持ちいいぞ
土屋

ほら
もつと

坂上先輩のこと…
好きでもないのに

これくらい
奥まで
頑張れよ

なぜか
嫌悪感も抵抗感も
湧いてこなかった

ん…っ
ぐう…



それはとても
いやらしい形を
していて

ふっ

次はお前が
上になれよ

もう入るだろ
土屋

ふっ



土屋が
勃たせたん
だからな

とても……
気持ちよさそうで

マネージャー
だろ？

きっちり
処理しろよ

ふっ

びっ

やっぱり
すごく
気持ちよかった……



はっ

はっ

はっ

はっ





入っても
いいかな…?

あー…
マネージャー…
いる?

ガク

コシ
コシ

…はい
どうぞ……

ARAKURE

僕の彼女は野球部マネージャー ver.2.0
—そして合宿へ(キャプテンはヤリチン)

サークル あらくれた者たち

著者 あらくれ

発行日 2022.6.5

arakurepoppo@yahoo.co.jp



印刷所 緑陽社



2022 北海道comitia15

